

みんなの力が形になる 公園づくり



作業は班ごとに行われ、スムーズに進みました



切り株はそのまま生かして腰掛に



デッキづくりも匠の技で短時間で完成



細かく砕いた杉の枝や葉は歩道や階段に敷かれます

Photo-Sketch of 館山公園地ごしらえ作業

館山公園の地ごしらえ（整地）作業が2月25日、村農産物加工・直売所「手・まめ・館」後ろの館山公園で行われ、村民のボランティアや、もりづくり100年委員会の委員、村を訪れていた大学生など約130人が公園づくりに汗を流しました。

作業は11班に分かれて、班ごとに間伐の際に残った杉の枝などの片付けや、切り株の腰掛づくり、ウッドデッキづくりなどを実施。参加者は、公園の将来像を頭に描きながら作業を楽しんでいました。なお、今月下旬には整地した場所に桜やモミジなどの木が植えられる予定です。



子どもたちも一生懸命お手伝い



作業終了後、参加者で記念撮影



東京農大生の記念植樹も行われました



きれいに片付けられた公園内



見晴らしの良い場所にウッドデッキもお目見え